

2019年度 学生生活満足度調査の結果概要（キャンパス間比較）

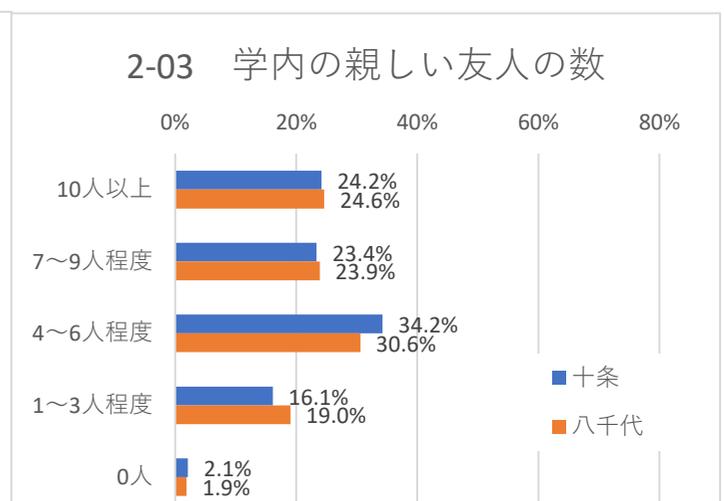
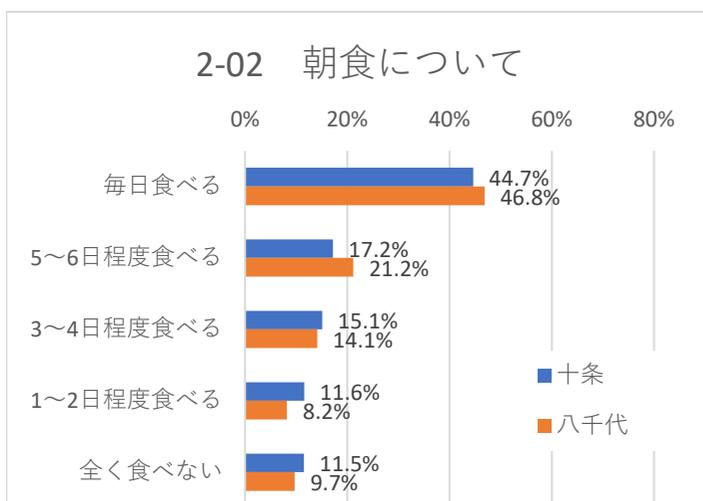
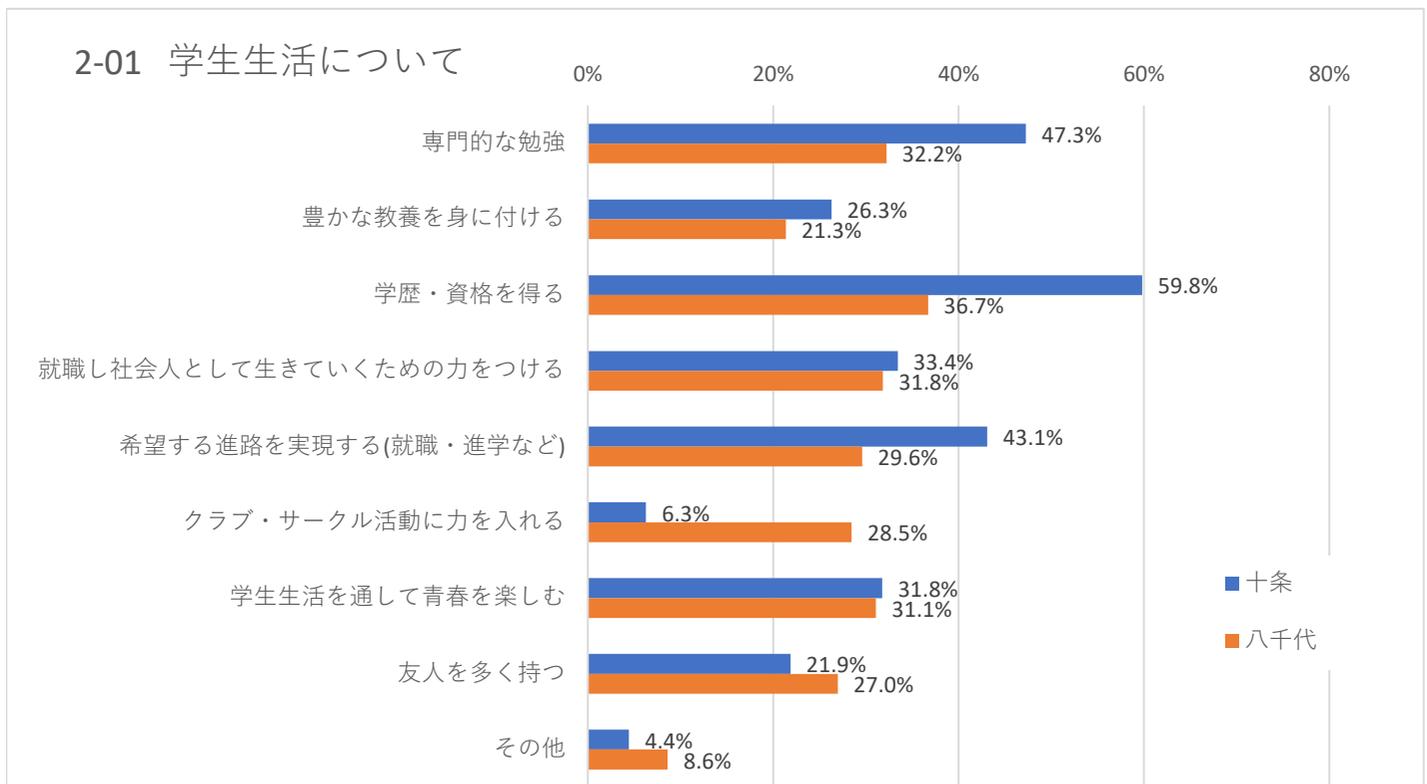
[1] 調査の概要

- ・ 調査目的： 本学学生のキャンパスライフ及び満足度を分析し、学生の要望等を把握し今後の施策に反映させていく。
- ・ 調査期間： 2019年10月1日～10月21日
- ・ 調査対象： 東京成徳大学の全学生
- ・ 回収状況 (人)

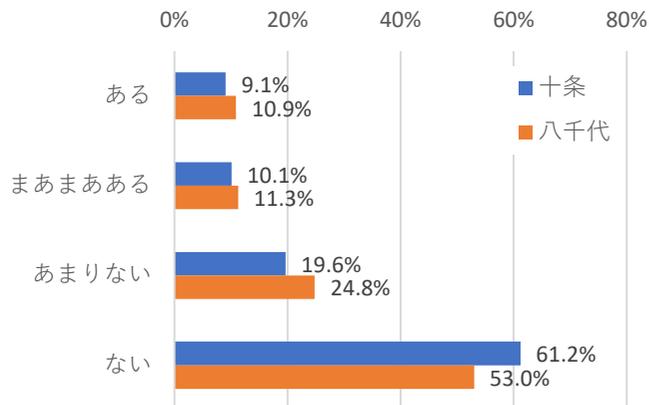
	十条キャンパス	八千代キャンパス	合計
調査対象者数	1543(1406)	353(492)	1896(1898)
回答数	1248(1161)	269(328)	1523(1489)
回答率	80.9%(82.6%)	76.2%(66.7%)	80.3%(78.5%)

(注) () 内の数字は2018年度。調査対象者は休学、留学、実習などで調査期間中に11日以上登校できない学生を除く。記入不備回答数48件を含む（下記の図表からは除く）。

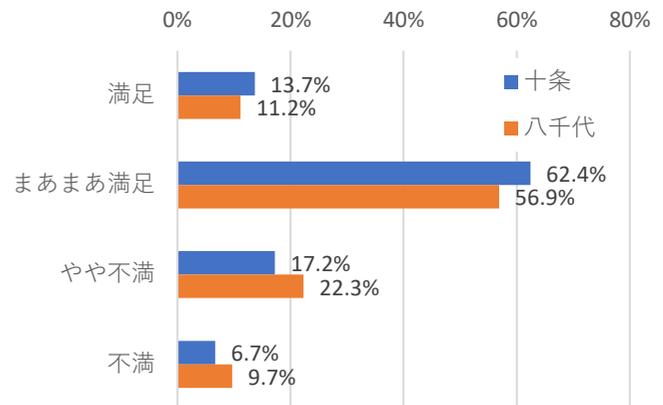
[2] 学生生活について



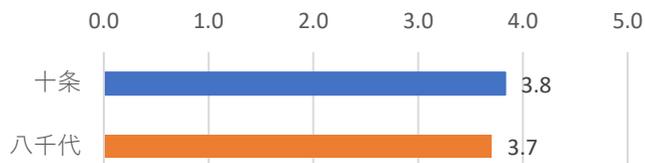
2-04 教職員への相談



2-05-1 学生生活全般（満足度）

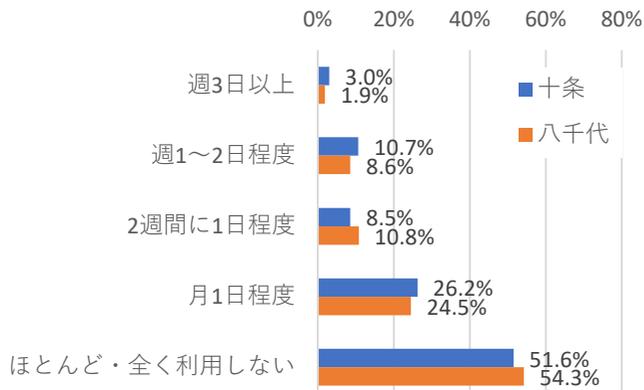


2-05-2 学生生活全般の満足度

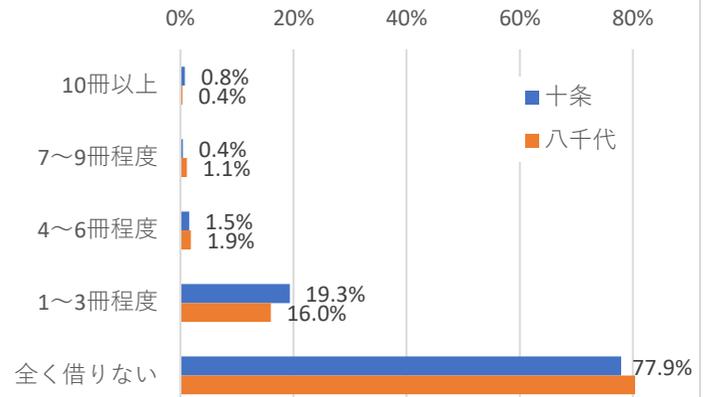


[3] 大学施設・設備の利用について

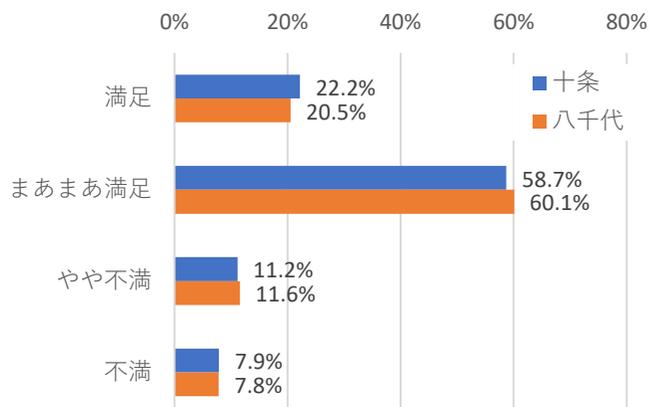
3-01 図書館の利用



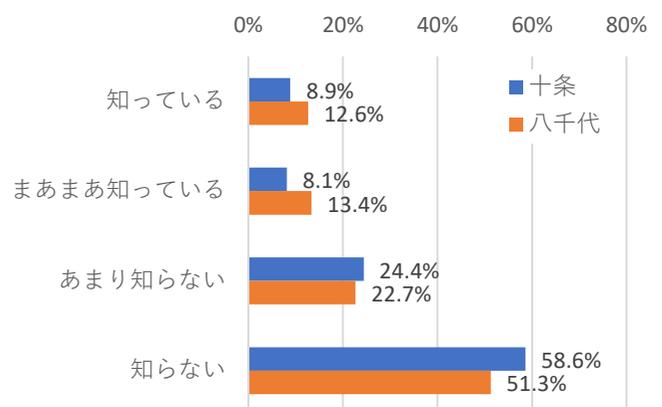
3-02 図書館で借りる本（1ヶ月）



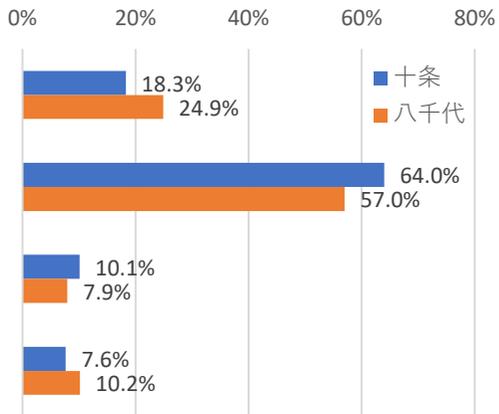
3-03 図書館サービスへの満足度



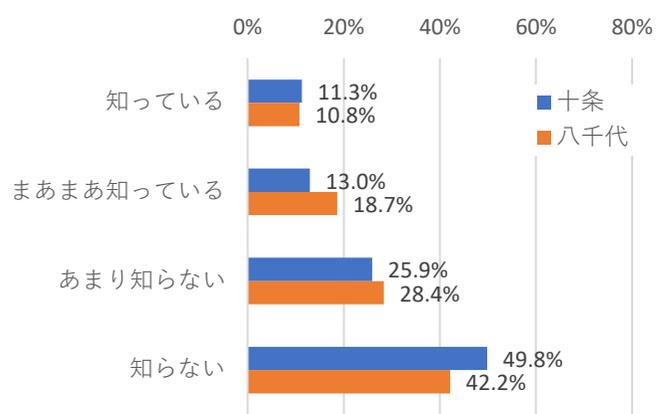
3-04 保健室の健康相談



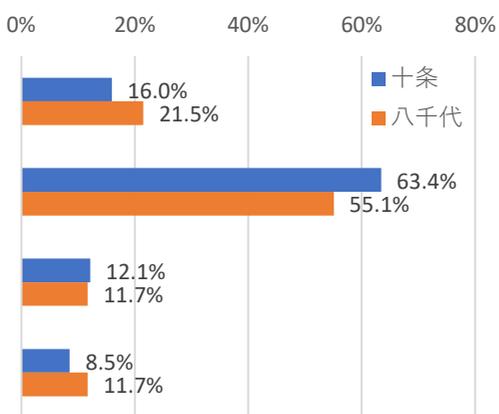
3-05 保健室の健康面の支援体制



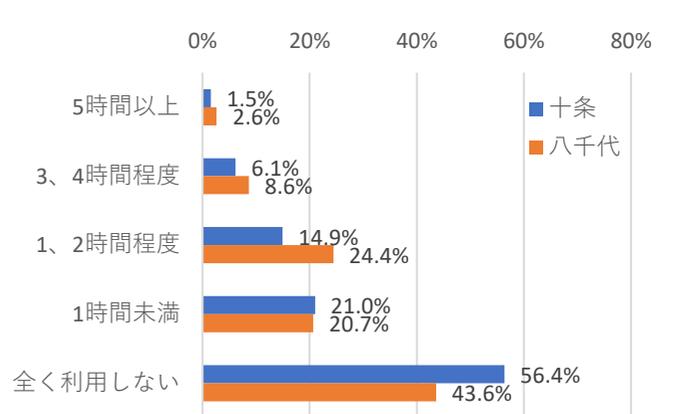
3-05 学生相談室の活動



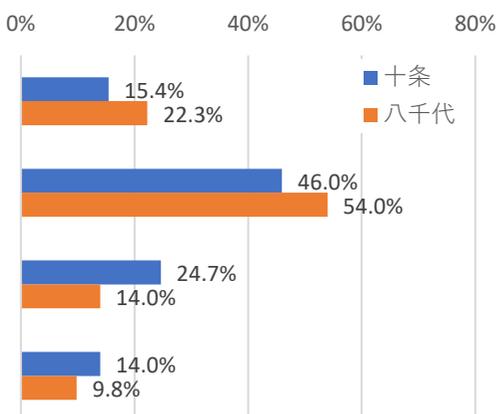
3-07 学生相談室の支援体制



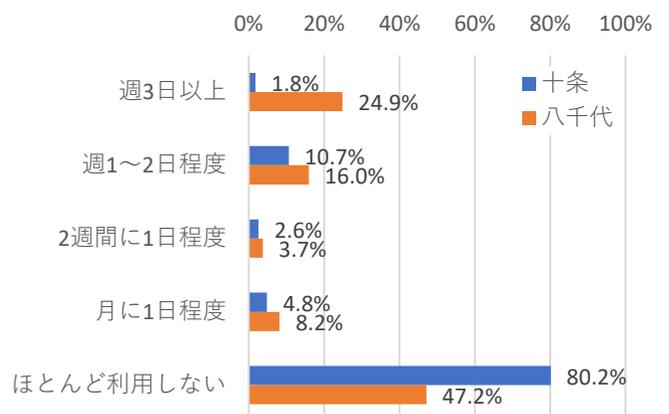
3-08 自己学習での大学PC利用度（1週間）



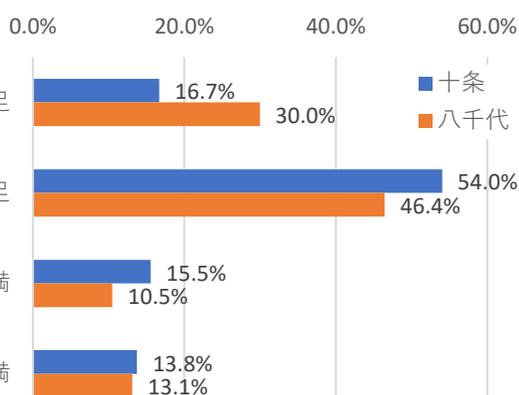
3-09 授業以外で利用可能なPC環境



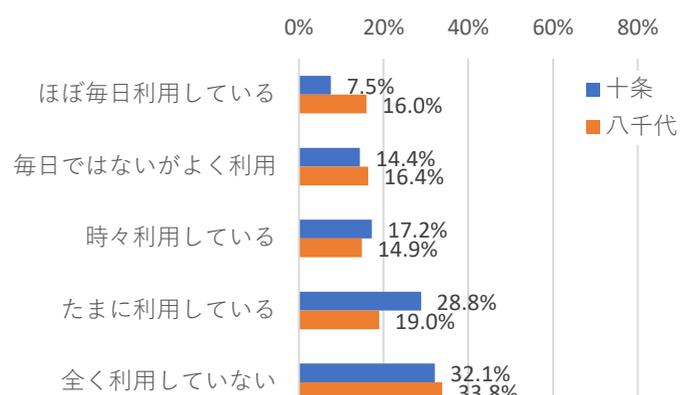
3-10 運動施設の授業以外での利用



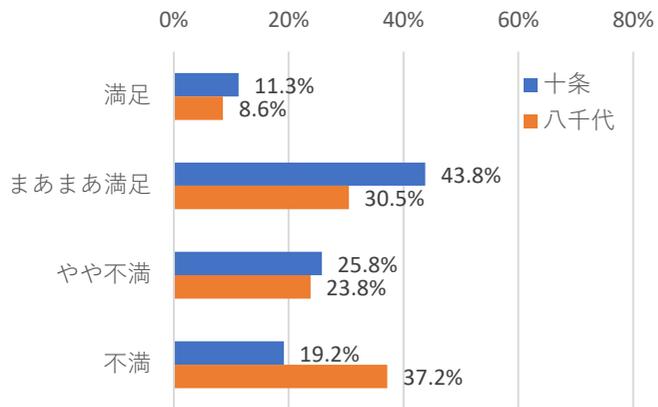
3-11 運動施設への満足度



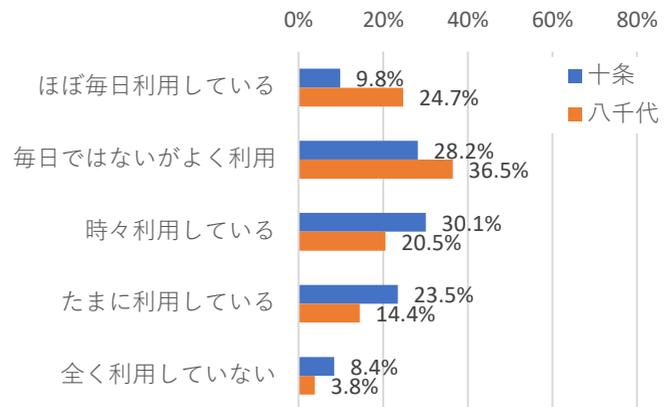
3-12 食堂の利用度



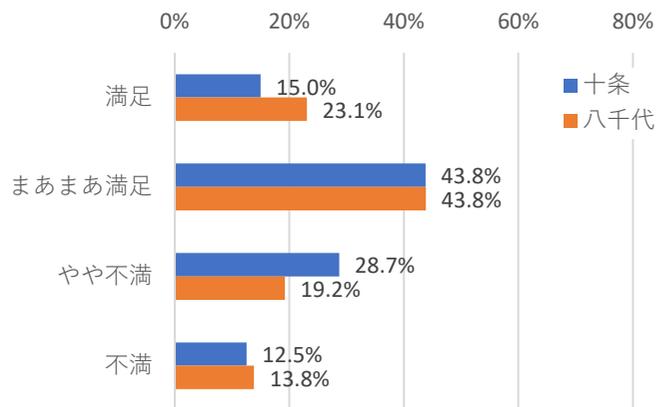
3-13 食堂のメニュー



3-14 コンビニの利用度

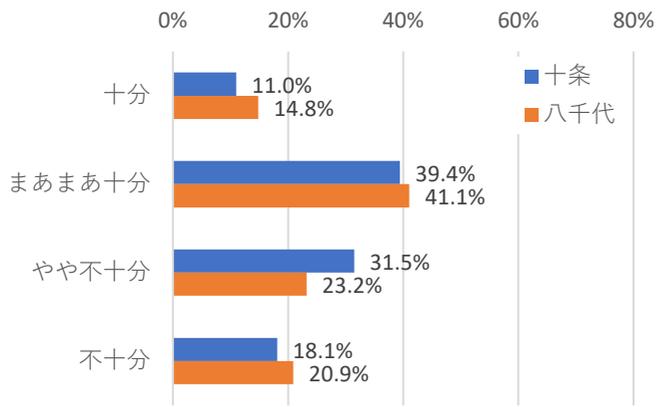


3-15 コンビニへの満足度

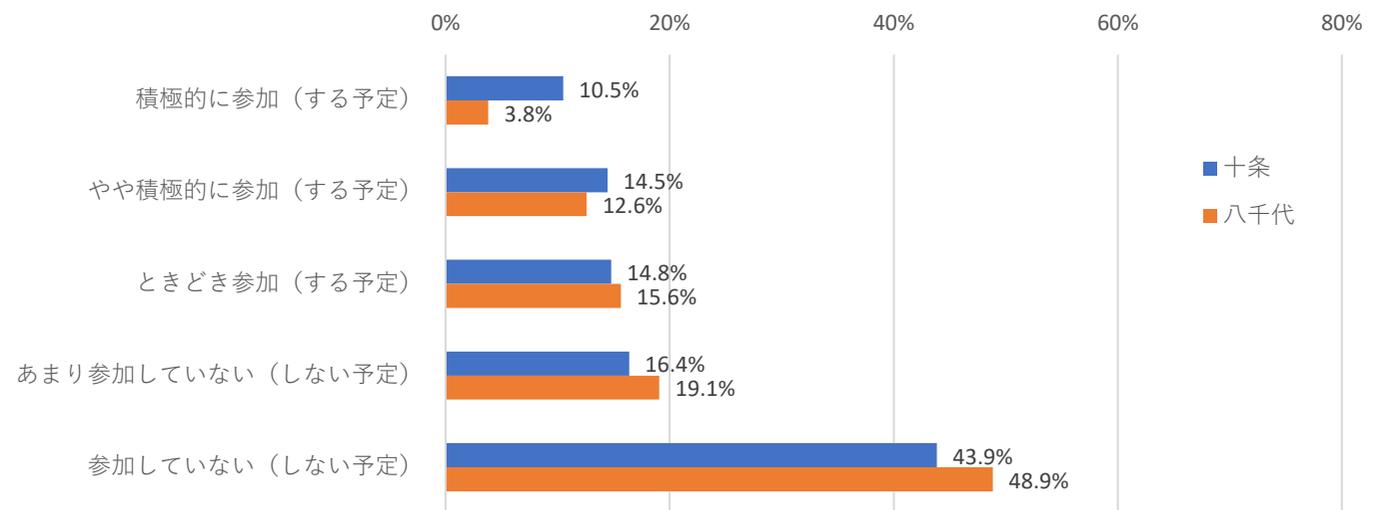


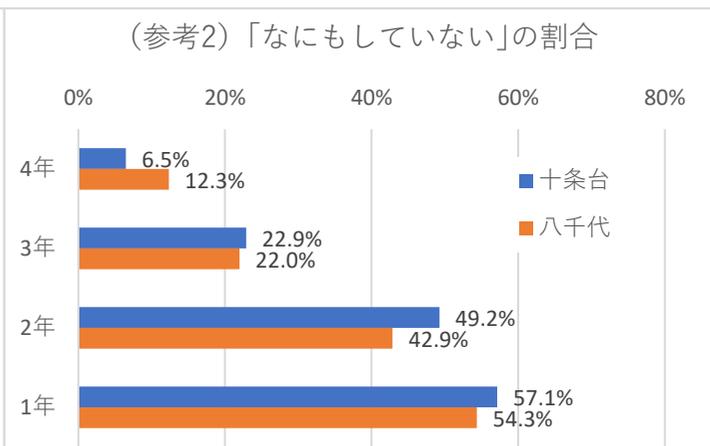
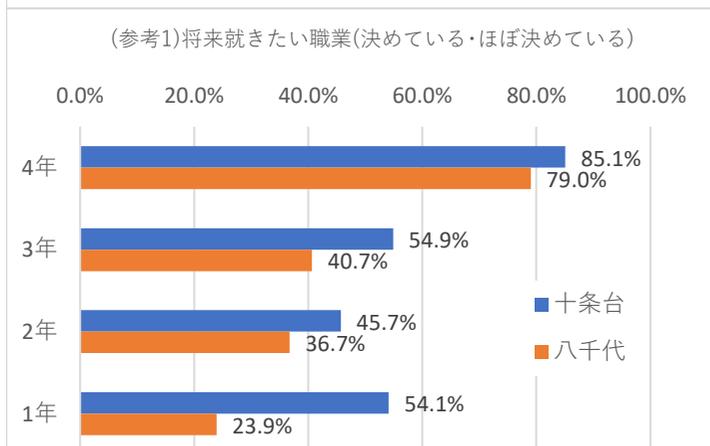
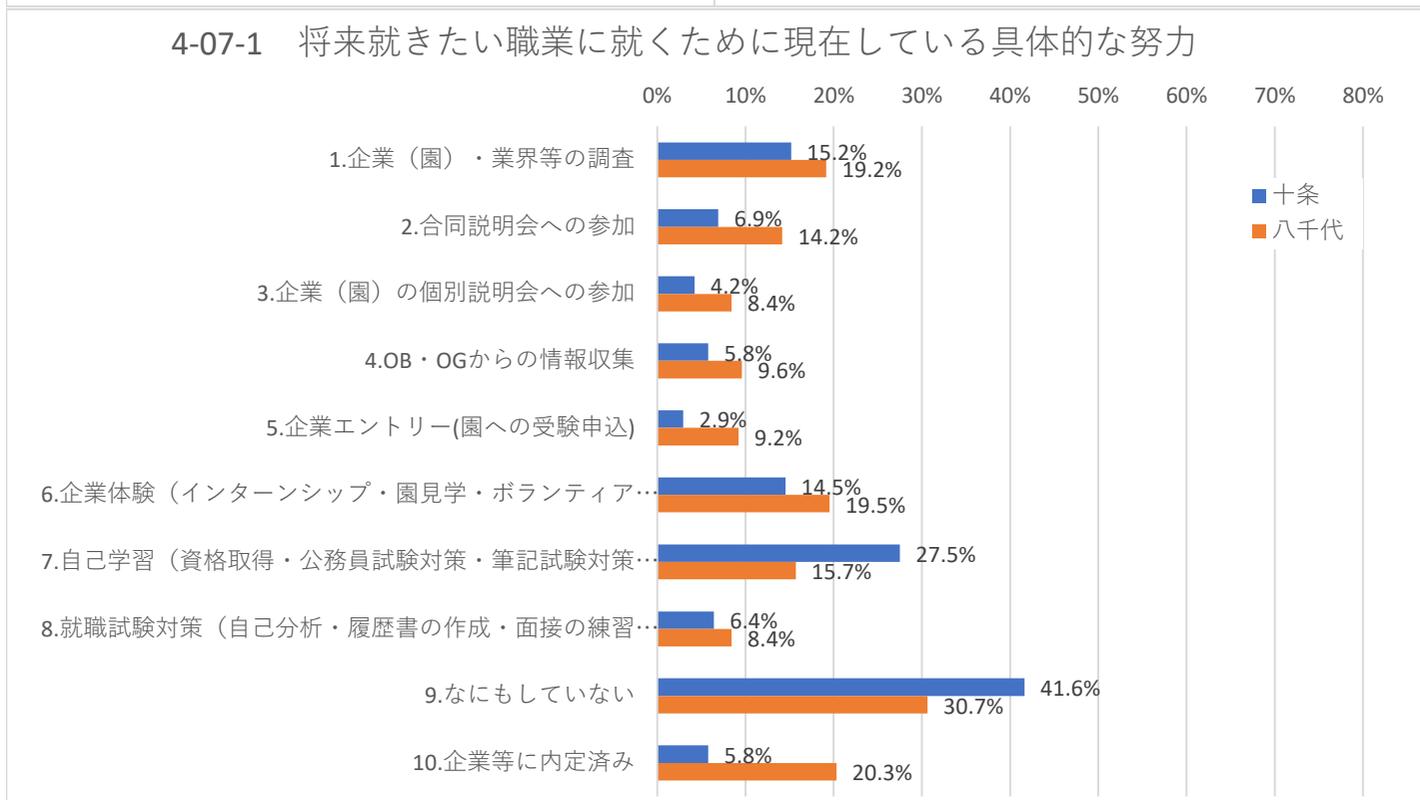
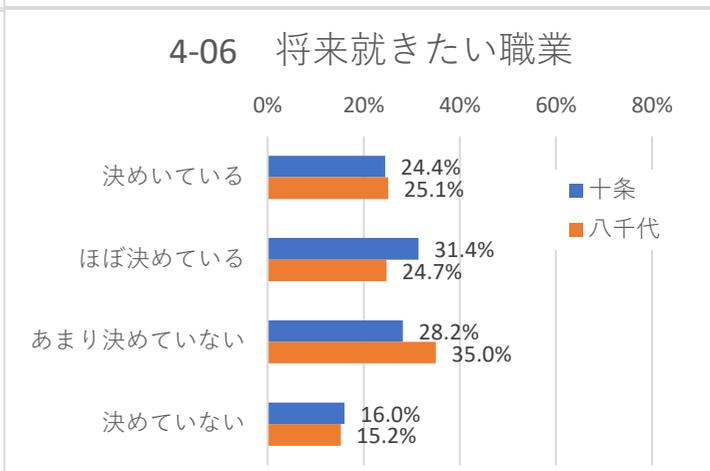
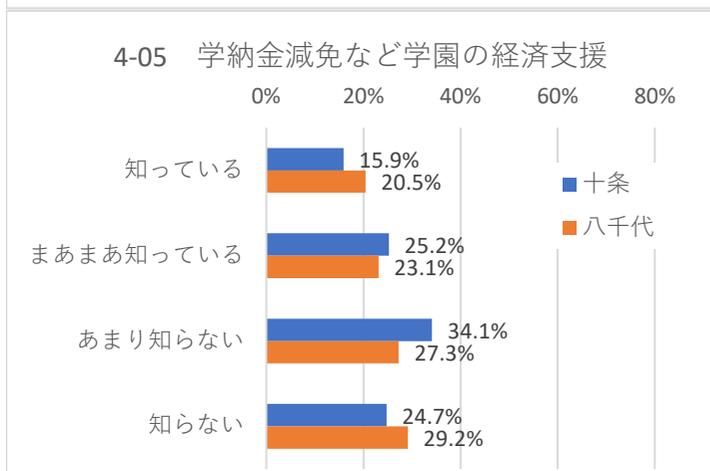
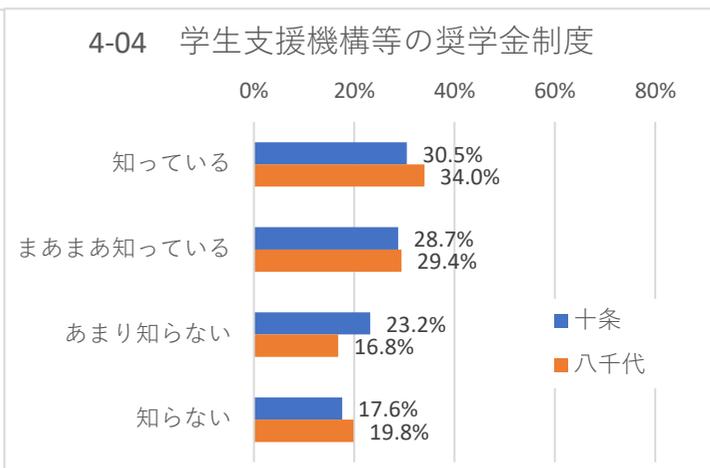
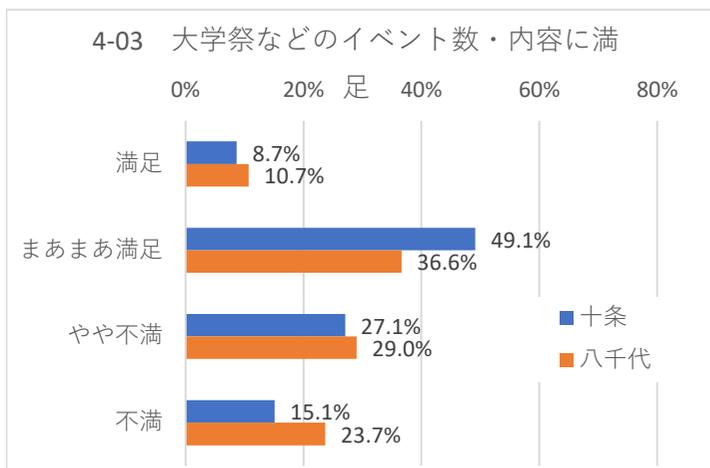
[4] 学生生活・キャリア活動について

4-01 部、サークルの種類と数



4-02 大学祭など大学のイベントや行事





2019年度「学生生活満足度調査」の8つのFacts

1. 学生生活全般への満足度（5点満点）

- ・十条台：3.8（2018年度：3.6）
- ・八千代：3.7（2018年度：3.6）

2. 大学生活で最も力を入れている上位4項目（4つまで回答）

	十条台キャンパス	八千代キャンパス
第1位	学歴・資格取得	学歴・資格取得
第2位	専門的な勉強	専門的な勉強
第3位	希望する進路（就職・進学）	就職し社会人として生きる力の修得
第4位	就職し社会人として生きる力	青春の謳歌

※十条台キャンパス：第1位、2位、4位の選択者の割合は2018年度より上昇。

※八千代キャンパス：第1位、2位、3位、4位の選択者の割合は2018年度より低下。

3. 学内施設・設備（図書館、パソコン、運動施設、食堂、コンビニ）の利用度と満足度

	十条台キャンパス	八千代キャンパス
利用度	コンビニ以外はあまり利用されていない	コンビニ以外はあまり利用されていない
満足度	「まあまあ満足」以上が5.5割～8割	食堂を除けば「まあまあ満足」以上が7割弱～8割強（食堂：4割弱）

※八千代キャンパス：図書館、食堂で「利用しない」の割合の増加が大きい。

4. 学生生活支援体制（教職員への相談、保健室、学生相談、奨学金、学納金減免）の利用・認知度と満足度

	十条台キャンパス	八千代キャンパス
利用度	奨学金の認知度は高いが、それ以外の利用・認知度は低い	奨学金の認知度は高いが、それ以外の利用・認知度は低い
満足度	「まあまあ満足」以上が8割前後	「まあまあ満足」以上が8割前後

- ・奨学金制度の認知度（「まあまあある・知っている」以上）

日本学生支援機構 十条台：59.2%、八千代：63.4%

本学独自の支援制度 十条台：41.1%、八千代：43.6%

- ・教職員への相談、保健室、学生相談 十条台：14.3～19.2%、八千代：22.1～29.5%

- ・満足度（保健室と学生相談） 十条台：79.4～82.3%、八千代：76.6～81.9%

※調査時に学生から「そもそも保健室などが学内にいることが学生に周知されているのか」との質問あり。

※上記「3」「4」の多くの回答が、利用度・認知度は低い満足度は高いという結果となっている。「どちらともいえない」という選択肢を削除したことの影響が考えられる。「わからない・利用していないのでわからない」などの選択肢について要検討。

5. 課外活動（部活、学園祭）への参加度と満足度

	十条台キャンパス	八千代キャンパス
部・サークル	「まあまあ十分」以上が49.4%	「まあまあ十分」以上が55.9%
学園祭などのイベント	「ときどき参加」以上が39.8% 「まあまあ満足」以上が57.8%	「ときどき参加」以上が32.0% 「まあまあ満足」以上が47.3%

※八千代キャンパス：学園祭などへの参加割合が2018年度（41.7%）に比べてやや低下。

6. 将来就きたい職業とそれに向けての努力（後者は複数回答）

	十条台キャンパス	八千代キャンパス
就きたい職業	「決めている・ほぼ決めている」 55.8%（2018年度：53.0%）	「決めている・ほぼ決めている」 49.8%（2018年度：47.8%）
具体的な努力	第1位「何もしていない」41.6% 第2位「自己学習」27.5% 第3位「企業・業界調査」15.2% 第4位「企業体験」14.5% 第5位「合同説明会」6.9%	第1位「何もしていない」30.7% 第2位「内定済み」20.3% 第3位「企業体験」19.5% 第4位「企業・業界調査」19.2% 第5位「合同説明会」14.2%

※上記は1～4年生の平均値である。3、4年生に限定すると以下の通り。

就きたい職業	十条台キャンパス	3年生：54.9%	4年生：85.1%
	八千代キャンパス	3年生：40.7%	4年生：79.0%
具体的な努力 （何もしていない）	十条台キャンパス	3年生：22.9%	4年生：6.5%
	八千代キャンパス	3年生：22.0%	4年生：12.3%

3年生の進路決定は大学全体の平均値程度、具体的な努力は平均値をやや上回る程度。

7. その他（朝食、友人）

- 週に5日以上朝食を食べている学生は6割強～7割弱（十条台：61.9%、八千代：68.0%、2028年度は、十条台：63%、八千代：59%）。
- ほとんどの学生が親しい友人（1人以上）を持っている（十条台：97.9%、八千代：98.1%、2018年度は、十条台：98.3%、八千代96.6%）。

8. 自由記述から見られる改善要望の上位5項目

	十条台キャンパス	八千代キャンパス
第1位	学食（コンビニ）	スクールバス、学食（バス）
第2位	コンビニ・店・書店（学食）	（学食）
第3位	授業・講義・ゼミ （6号館の使い勝手）	コンビニ・店・書店 （PC・Wifi）
第4位	教室の空調・冷暖房	運動施設 （コンビニ・店・書店）
第5位	PC・Wifi （図書館・蔵書）	PC・Wifi、授業・講義、施設・設備 （運動施設、講義・授業、空調・冷暖房、 学費・施設整備費、うるさい・マナー・ 迷惑）

（注）表中の（ ）内は2018年度の項目。

※不満の主要項目（十条：学食、コンビニ、八千代：バス、コンビニ、学食）は、十条台では改善、八千代では後退。ただし、そもそも未利用の割合が高い点に要注意。